# 高濃度ビタミンC点滴
# 説明・同意書

治療を受ける前に、以下の内容をご確認ください。

## 1. 治療について

高濃度ビタミンC点滴は、高用量のビタミンCを静脈内へ投与する自由診療です。
治療前に医師が診察し、患者さまの健康状態、既往歴、服用中の薬剤、検査結果などを確認したうえで実施します。

本治療による効果や感じ方には個人差があり、すべての方に同様の効果を保証するものではありません。

## 2. 治療前のG6PD検査について

高濃度ビタミンC点滴を安全に実施するため、初回治療前にG6PD検査を行います。
G6PD欠損症の方に高用量のビタミンCを投与すると、赤血球が壊れる「溶血」が起こる可能性があります。検査結果によっては、本治療を受けていただけない場合があります。

検査は外部検査機関へ依頼するため、結果確認まで約3〜5日かかります。
結果を確認するまでは、高濃度ビタミンC点滴を実施できません。

## 3. 治療を受けられない、または慎重な判断が必要な場合

- G6PD欠損症と診断された方
- 重度の腎機能障害がある方
- 腎結石、尿路結石の既往がある方
- 心不全などにより水分や塩分の制限が必要な方
- 妊娠中または授乳中の方
- ビタミンC製剤や点滴成分に対するアレルギー歴がある方
- その他、医師が治療に適さないと判断した方

上記に該当する場合でも、状態や投与量によって判断が異なるため、必ず医師へ申告してください。

## 4. 起こり得る副作用・偶発症

- 注射部位の痛み、発赤、腫れ、内出血
- 血管痛、点滴中の違和感
- 口渇、吐き気、頭痛、めまい、倦怠感
- 点滴速度や水分負荷による体調不良
- アレルギー反応
- 腎機能への影響、尿路結石またはシュウ酸腎症
- G6PD欠損症における溶血
- その他、予測できない症状や合併症

点滴中または点滴後に異常を感じた場合は、直ちに医師またはスタッフへお知らせください。
症状に応じて点滴の減速、中止、診察その他必要な対応を行います。

## 5. 治療前に必ず申告する事項

- 現在治療中の病気
- 腎臓病、心臓病、尿路結石の既往
- アレルギー歴
- 妊娠または授乳の可能性
- 現在服用・使用している薬、注射、サプリメント
- 他院で受けている治療
- 血糖測定器を使用している場合

申告内容によっては、追加検査、投与量の変更、延期または中止を提案する場合があります。

本書は説明・同意書の1ページ目です。署名・確認欄は2ページ目にあります。

# 高濃度ビタミンC点滴
# 説明・同意書

## 内容を確認しました

- ☐ 高濃度ビタミンC点滴について説明を受けました。
- ☐ G6PD検査について説明を受けました。
- ☐ 副作用や偶発症について理解しました。
- ☐ 自由診療であることを理解しました。
- ☐ 効果には個人差があることを理解しました。
- ☐ 検査結果によっては治療を受けられない場合があることを理解しました。
- ☐ 不明な点について質問し、納得できました。

## 患者申告欄（該当する内容をご記入ください）

現在治療中の病気 .....

.....

服用中のお薬・サプリメント .....

.....

アレルギー歴 .....

その他、医師へ伝えておきたいこと .....

.....

.....

私は、高濃度ビタミンC点滴について十分な説明を受け、その内容を理解しました。
治療内容、期待されること、副作用および注意事項について納得したうえで、本治療を希望します。
また、必要に応じて治療内容が変更・中止となる場合があることについても理解しました。

患者氏名 _____

署名 _____

説明日　令和　　年　　月　　日

説明医師 _____

必要に応じて代理人署名 _____

続柄 _____

本書は高濃度ビタミンC点滴「説明・同意書」の2ページ目です。

医療法人 長尾会
ながおクリニック